

暗号・セキュリティ技術の現状と展望

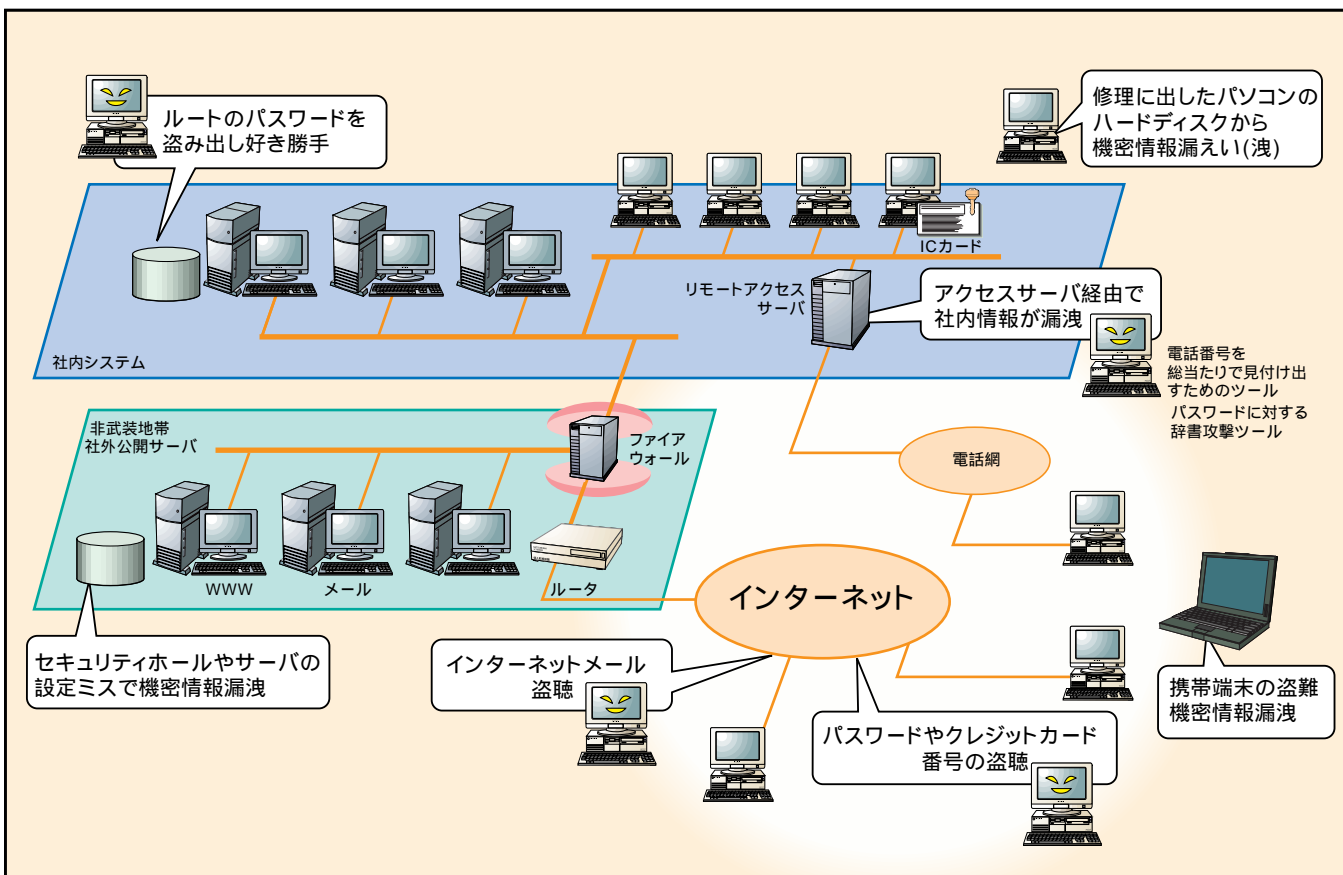
片木孝至*
池端重樹**
竹田栄作***

要 旨

インターネットを始めコンピュータネットワークと通信の急速な発展により、情報セキュリティの重要性が注目されている。情報セキュリティ対策の基盤は技術的対策から始まる。暗号技術は、守秘と認証という基本機能を持ち、直接的に情報を守るとともに、他の情報セキュリティ技術の要素としても用いられる。暗号とともに使用されるセキ

ュリティ技術として、人間の身体的特徴を活用した個人識別、公共空間や重要施設等の大規模なエリアに対する遠隔監視、そしてこれらを統合する応用システムがある。

本稿では、これらの技術の現状と動向を中心に、情報セキュリティの対策について述べる。



想定される脅威

情報セキュリティ対策を講じるためには、まず脅威/リスクの分析が求められる。個々のシステムの置かれた環境、周囲条件、運用によって、どの脅威が支配的か異なる。